

【連載：「試聴室探訪記」第34回】

～谷口ともり、魅惑のパノラマ写真の世界～

ライブハウス マックスオーディオ

「音楽館」Twilight (小倉市) 訪問記

フォトグラファー 谷口 ともり・編集委員 森 芳久

今回は、九州オーディオ界にこの人ありと言われた大原晴三氏が経営するマックスオーディオ小倉店に併設された「音楽館」Twilight を訪問いたしました。

大原氏は、オーディオ・音楽はもちろん車、カメラ、室内装飾、園芸などなど多岐に亘り造詣が深い、知る人ぞ知るオーディオ界屈指の趣味人です。

もちろん本業のオーディオ店内は、オーディオファンならば初めてそこに足を踏み入れた瞬間、オーディオ全盛期の頃に戻ったような錯覚にとられることでしょう。思わず展示ケースや各コーナーをグルッと見渡せば、その興奮の度合いはさらに高まります。さらに奥の試聴室に入れば、この店の主が只者では無いことがはっきりします。この試聴室を観ればそこで鳴る音がおよそ想像できるほどです。例えば、まるで竹刀を抜いた瞬間に戦わずして相手の力量が判るとも言うところでしょうか。見事なものです。

オーディオファン、音楽ファンの方はチャンスがあれば是非お出かけ頂き、ここでじっくりと試聴されることをお勧めいたします。お店のベテラン社員さんが丁寧にお相手してくれることでしょう (マックスオーディオ ホームページ) <http://www.maxaudio.co.jp>。



マックスオーディオ「音楽館」Twilight

さて、今回はその試聴室ではなくマックスオーディオ小倉店の二階に併設された素晴らしい「音楽館」Twilight に於ける、去る 7 月 22 日のライブイベントでの取材です。



### 7月22日のライブ案内チラシ

この日は写真のポスターにもありますように、福岡県を中心に幅広く活躍中のジャズドラマー乙宗亮輔と福岡県出身・在住のフルーティスト中西久美率いる i'lios のメンバーによるコラボのライブイベントです。乙宗亮輔氏はジャッキー・バイアード、中村八大、北村英治などとのライブやコンサートを共にしたベテランミュージシャン。中西久美氏は、東京藝術大学付属音楽学校、東京藝術大学卒業のフルーティストで、RKB 毎日放送アナウンサーを務めたこともある異色の音楽家です。このステージではサクソも演奏して会場を沸かせてくれました。太陽を意味する i'lios のメンバーにはボーカルの西島幸宏とピアノ國友章太郎が加わっています。



リハーサル前の音出し、マイクテスト中。まずは肩の力を抜いて

それでは今回も谷口ともり氏の迫力ある映像で「音楽館」Twilight に於ける真夏のジャズライブの雰囲気をお楽しみください。



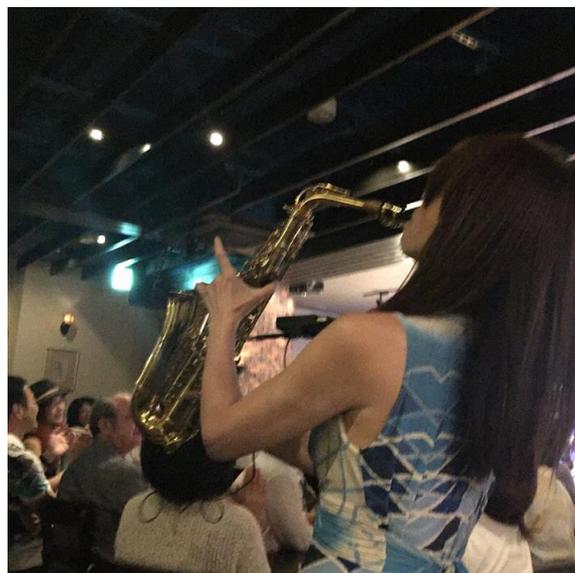
時はちょうど大暑、まだ外が明るい中でのスタートでしたが、次第にトワイライトとなり、すっかり日も落ち窓の外が闇に包まれる頃には演奏も一段と熱を帯び、舞台と観客が完全に一体となり大きな盛り上がりを見せました。

残念ながら映像は静止画ですが、それでも十分に当日の興奮を感じていただけたと思います。バックの音楽は中西久美と ilios メンバーが奏でる「トリスターザ」(中西久美の CD アルバム



会場に響くしっとりとした銀の音色

“ALL OF ME”より。お問い合わせ先:www.nakanishikumi.com)です。



ついには観客席でサックス演奏、会場の興奮は最高潮

このライブハウスには写真でもお判りのように素晴らしいバーが設えてあり、そこに並ぶお酒も大原氏のお眼鏡にかなった銘酒がそして洒落た小道具がさりげなく置かれています。客席では素敵な演奏に酔いそして美酒にも酔い、その心地よい余韻はアンコール演奏後にもいつまでも続いていた。



大原晴三社長と筆者。後ろがご自慢のバー

大原社長そして出演者の皆さま、本当にありがとうございました。



音楽館の中に設置されたパラゴン他のヴィンテージオーディオ製品



大原氏のコレクションの一つである素晴らしい置物

以上の写真は全て筆者の携帯電話によるスナップ写真ですが、この音楽館の雰囲気が少しでも伝われば幸いです。

パノラマ画像の操作説明

■ パノラマ写真は、ここか、はじめのページ画像をクリックしてご覧ください。

(ローディングに若干時間がかかる場合があります。)

■ マウス操作で、画面を上下・左右 360 度、自在に回転してご覧いただけます。

■ 画面下にある操作ボタンで次の操作ができます。

+ 画面のズームイン

- 画面のズームアウト

← 画面の左移動

→ 画面の右移動

↑ 画面の上方向へ移動 画面の上方向へ移動

↓ 画面の下方向へ移動 画面の下方向へ移動